

鹿屋市中央生活学校吾平支部

鹿屋市吾平町麓 3592

発表者：朝 倉 チカ子

皆さんこんにちは。鹿屋市の中央生活学校吾平支部の朝倉チカ子でございます。

私たちの吾平は鹿屋市の南西部にありまして、吾平山陵や大隅広域公園などのある人情豊かな農村でございます。高齢化率 30 パーセントになっております。

生活学校は平成 3 年に地域婦人会から 13 名で発足しまして、平均年齢 70 歳でした。

現在、会員 25 名で平均年齢は 74 歳になっています。



会の発足当時、食の安心安全が唱えられ出して作物の有機栽培が重要視されてきた頃で、EM ボカシの普及会があることを知り、早速勉強会に参加しました。そして作り方を覚え、東京から波動検査の方が来られまして、早速自分たちのボカシの波動検査をしていただきましたら、「プラス 19 で上出来」と言われた時は嬉しくて自信が湧きました。これで公費を当てにしない活動資金作りをしようと、Aコープ・ふるさと市場で販売を始めて現在に至っております。ちなみに、ボカシは米糠^{ぬか} 15 kg 15 俵を 2ヶ月に 1 回仕込み、半分は販売して資金づくりをし、残りは会員に配っております。

その外、「ゴキブリだんごや食用廃油リサイクルせっけん」も毎年作っております。



次にボランティア活動ですが、夏休みの本の読み聞かせの時は、本を入れる手提げを 50 数枚作りまして、欲しい人にプレゼントしています。

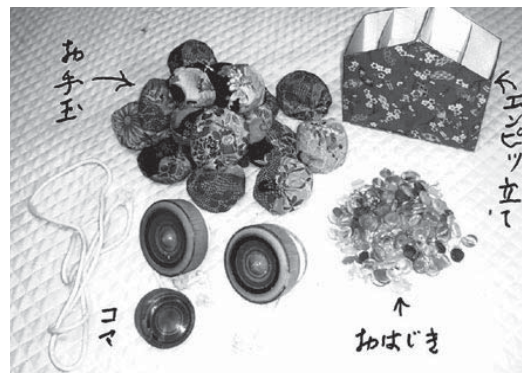


子ども大会には生徒が 150 名、役員が 20 名でおやつを作ったり、また、新米がちょうど穫れたてですので、子どもたちと一緒に菜っ葉入りやふりかけ入りのおむすびを作って、早寝・早起き・朝ご飯の生活リズムの大切さの話を入れて一緒に会食しております。

1 年生とは昔遊びをして遊んだり、折り紙で紙ふうせんや紙鉄砲を作ったり、リサイク

ルの勉強で牛乳パックで鉛筆立てを作り、これを教えた時に 3 年生の女の子が「おばちゃん、私アイデアがわいた。うちに帰ったら牛乳パックで貯金箱を作ろうと思った」なんて言うてくれたことがあります。

高齢者とはふれあいサロンのサポーター役をしながら、得意なりサイクル活動で古いタオルケットで足ふきを作って独居老人に配り、残りはデイサービスの施設へ配りました。また、牛乳パックのリサイクルで腰掛けを 40 個作って独居老人に配りましたら、膝や腰の痛い人たちが大いに喜んでくださり、それが縁で作り方の実習に呼ばれて 2、3 人ずつ行っております。



今年の夏は東北震災地の高齢者の方々へお手玉 300 個を作り、「お手玉遊びを通して会話の輪を広げてください」とメッセージを入れて送りました。

次に、会員全員で昭和 30 年頃で途絶えておりました郷土芸能の「そばきり踊り」を平成 12 年に復活させました。幸いに会員のなかに太鼓、唄、三味線のできる人がおりましたので、練習を始めましたらすぐに声が掛かりました。ある老人ホーム慰問に行った時など、車椅子



で見学していたおじいさんが「最近、なまの太鼓三味線の演奏を聞いたことがなかった。」とすーっと立ち上がって踊りだされ、これを合図のように大きな踊りの輪になったこともありました。その後あちこちで踊り、敬老会や文化祭で今も踊って保存会の活動を続けております。

ところが如何^{いか}んせん、会員も老化とともに膝や腰に支障が生じてきまして、今後の活動に不安が出てきていましたところ、幸い麓地区の子ども会で踊りたいと申し出があり、渡りに舟で、昨年の夏から引き続きまして特訓中でございます。来年あたりから引き継ぎが完了と安心しております。近年から小学6年生に毎年踊りを教えてくれと呼ばれておりますが、今年も12月14日に約束ができております。今後の後継者は大丈夫であろうと見ているところでございます。以上が主な活動の状況でございます。



私は活動の時に全員集合とは言いません。「都合のよい人手伝って！欠席するときは言い訳はしないでね。ただ、都合が悪いとだけ言ってね。」と決めています。私自身用がなくても行きたくないときがあるので、そのような時は虫の知らせということもありますので、決して無理強いはしません。でも集合のフシを出しますと最低70%は必ず集まってくれます。

私たちはできるだけお金を使わず、知恵を出し合い、老化防止を兼ねまして、自分たちな



らではの手・足・体を使って汗を流してする地域活動に力を入れております。

成果としましては、生活学校の活動が認められて、市の行事などにおきまして協力依頼があることです。課題としましては、役員の後継者育成に苦勞しております。活動の概略をお話しいた

しました。

今回は、はからずも大隅の片田舎から私たちの団体を表彰していただきまして、会員一同、今後の活動に一層の活力が湧いてくると思います。

ご静聴ありがとうございました。

